

## 第28回全国川サミット in 宮崎 共同宣言（案）

大淀川は、鹿児島県曾於市の中岳に源を発し、流域面積は九州で2番目に広い2,230km<sup>2</sup>、総延長は九州で4番目に長い107kmとなっています。霧島山系からわき出る豊富な地下水を水源とする数多くの支川を併せ持ち、東の日向灘へ注いでいます。

「第28回全国川サミット in 宮崎」は、太陽と緑に象徴され、南国的色彩に富んだ、宮崎市を会場に、「母なる川と ともに」をテーマに開催しました。

母なる川「大淀川」は、多くの恵みをもたらすと同時に、時として猛威をふるうこともあります。

今も昔も恵みをもたらす続ける川の大切さを再認識するとともに、次世代に向けてより良い川との共生を図っていくことを誓い、ここに宣言します。

- わたしたちは、先人が築いた、恵みをもたらす川の歴史や文化を守り、次世代へ引き継いでいきます。
- わたしたちは、災害から命や大切なものを守るため、防災への意識を高め、災害に強いまちづくりに取り組みます。
- わたしたちは、川とのふれあいを通して、ひとりひとりが川に興味を持ち、大切に守ることで、川を愛する豊かな心を育みます。
- わたしたちは、川と共存した美しいまちなみと、多種多様な生き物が生息する豊かな自然環境の保全に努めます。
- わたしたちは、人と人とのつながりを大切にし、自治体の境を越えて、川に関わる人々の交流の輪を広げます。

令和2年1月25日

第28回全国川サミット in 宮崎 参加者一同